

北海道士幌高等学校

ボランティアクラブ



コロナの影響で元気がなくなった 士幌町に笑顔と元気を

活動概要

私たちが住む北海道十勝地方に位置する町、士幌町はジャガイモをはじめとした畑作風景がどこまでも広がり、総面積の約60%が農用地という農業の町です。そんな農業が盛んな町にある士幌高校では、野菜の栽培や食品加工の学習を行っています。ボランティアクラブでは校内美化活動を含め、農村の子どもたちのための過ごしやすい環境作りなどの、地域に貢献できる活動を行っています。具体的な活動内容は、赤い羽根共同募金や校内美化活動などの校内での活動、士幌町内の学童との交流などの校外での活動です。しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大で、学校行事の中止や規模の縮小などの影響を受けました。私たちボランティアクラブも対面での交流の中止などの影響を受け、思うように活動ができませんでしたが、コロナ禍でも私たちにできる活動はないかを考え、オンラインでの交流などを行いました。今までは、平成31年3月末を持って閉校した、隣接する士幌町立新田小学校との交流活動を行ってきました。新田小学校の閉校後も新田地区の子どもたちの「次の架け橋となりたい」という思いで新田地区の子どもたちを含め、士幌町内の子どもたちとの交流活動を行ってきました。そんな活動をしていた先輩方が卒業され、新しいメンバーでの活動となった今、新たな活動を行おうと企画。「コロナの影響により元気がなくなった士幌町に笑顔と元気を」を活動のテーマとし、今まで先輩方が行ってきたことを継続しながら、新たな活動を行っていきます。新たな活動内容は、ヘルマークの回収や本の回収などの校内での活動です。他には、農業高校に通っている私たちだからこそ「食べ物を作る楽しみ、味わう楽しみ」を知ってほしい、そんな思いで士幌町内の学童の子どもたちを対象に長期休業期間中に食育イベントの実施を予定しています。また、士幌町内に1つしかない高校の生徒だからこそ、地域住民のサポートができる存在になりたい。そんな思いで地域住民に貢献できる活動をしていきます。その活動の1つとして、士幌町内の保育園の運動会のアナウンスや道具運びなどのボランティア活動を行う予定です。農業が町の基幹産業の士幌町。農業高校に通っている私たちが、地域住民に貢献できる活動として、士幌町内の農家さんの農作業の手伝いも行う予定です。新型コロナウイルス感染症の影響で活動規模の縮小や対面での活動の中止など、予定通りの活動が行えないこともあると思います。しかし、「コロナの影響で元気がなくなった士幌町に笑顔と元気を」を今年度の活動テーマとし、私たち部員だけでなく、士幌町内の方たちも笑顔になれるような、そんな活動を今年度も行っていきます。



士幌町の住民や子どもたちに 笑顔と元気を届けたい コロナ禍でも士幌町民と交流したい

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、イベントなどの行事が中止になり、子どもたちの笑顔や町全体の賑わいが少なくなっていると感じています。「私たちが士幌町の活気を取り戻したい。」そんな思いで感染症対策をしっかりとしつつ、士幌町民や子供たちに笑顔をあげられるような活動を行っていきます。

オリジナルキャラクター



ティアンちゃん



ティポップくん

ティポップとティアンは困っている人の所へ飛んでいける鳥をイメージしています。ティポップの黄色は、幸福や未来を、ティアンの赤は赤い羽根をイメージした色です。このキャラクターと一緒に活動していきます。

今までの活動～ボランティアを通して地域と交流する～

士幌高校に隣接している士幌町立新田小学校は2019年に閉校しました。閉校する年だからこそ、2019年は新田小学校との児童との交流をたくさん行ってきました。2020年は新田小学校の児童との交流活動での経験を生かし、士幌町内の学童との交流などを行ってきました。今後も町内の学童との交流を行っていこうと計画していたときに新型コロナウイルス感染症の感染が拡大。学校の臨時休校など私たちの活動も中止せざるを得なくなりました。「コロナ禍でも、学童との交流活動を続けたい。」そんな思いでZoomを活用して、オンラインで交流するなどコロナ禍でも私たちにできる活動を続けてきました。

今までのボランティアクラブの活動

2019年のテーマ
閉校する小学校の子どもを
見守り、支えたい

2019年
新田小学校が閉校。大根ゲームなどの子どもたちが好きなゲームをして交流

2019年
ボランティア通信を発行し、活動内容などを伝える

2020年のテーマ
エリアハイスクール＝地域の拠点となる高校を目指す

2020年
新田子ども会の運営をサポートする

2020年
士幌町内のふれあい広場へ参加し交流する

2020年
いままでの活動を志プロジェクトに申請、認証

2021年
コロナ禍でZoomを使いオンラインで交流する

志プロジェクトとは、士幌高校の生徒一人一人の夢や思いをブランドとして認証するものです。ボランティアクラブは、今年度も志プロジェクトに申請したいと考えています。このように、ボランティアを通して、士幌町内の住民との交流を行っています。

これからの活動～校内だけでなく校外でも私たちにできることを～

「士幌町の住民や子どもたちに笑顔と元気を届けたい。コロナ禍でも士幌町と交流したい。」そんな思いで今年度の活動を行う、私たちは今年度は昨年度の活動を継続しながら、新たな活動を行います。

士幌町の学童との食育イベントの実施、士幌町内の農家さんに訪問し農作業の手伝い、校内でベルマークの回収です。食育イベントは、農業高校に通っている私たちだからこそできる取り組み。子どもたちに「作る楽しみ、食べる楽しみ」を知ってもらいたいため、お菓子作りや栄養素の説明など食に興味を持ってもらえるようなイベントを計画します。「農業＝大変」そんなイメージを持っている人が多いと思いますが、士幌町の基幹産業である農業を私たちが手伝い、農家さんの負担が減るようにしていきたいです。ベルマークの回収は、私たちだけでなく全校生徒を対象とし、定期的に回収します。回収後は、士幌町内の小学校の教材購入等に活用してもらう予定です。

コロナ禍での活動なので、様々な制限もあると思いますが、感染症対策をしっかりとしたうえで「コロナの影響により元気がなくなった士幌町に笑顔と元気を」をテーマに今年度の活動を行っていきます。



ボランティアクラブプロフィール

私たち士幌高校ボランティアクラブは、2年生5名で活動しています。部長は常にマイペース、副部長は活発的で部長より真面目な二人組です。そして、部員は天然と韓国好きのダンサーの二人。
部員
2年生 5名
活動内容
赤い羽根共同募金、校内美化活動、地域ふれあい広場（ボランティアスタッフ）、地域美化活動、学童との交流

